

うたごよみ

曾於文藝

「題字」

末吉文化協会会員

瀬戸口 淳民氏

俳句

末吉俳句会

句帳捲る櫓の花の風であり

瀬戸内 紀子

万緑や隈なく映す水鏡

原口 サエ子

ほととぎす声残し行く池の面

前原 悌子

大隅俳句会

峰雲を背に父と子の滑り台

福村 よう子

初夏の雲に伸びゆくクレーンかな

岩重 みどり

音たてて山の雨くる青葉かな

大川 満

短歌

末吉短歌会

残り世は思はず日々を暮らしみて
青葉若葉にまた抱かるる

宝蔵 弘二

長生きはやだねと叩く大口に
オニオンスライスヒリリと甘し

泊 康

春風に蝶の舞ふごとく散る桜
花見の宴に演歌が響く

草野 ミツ子

大隅短歌会

眠られぬ夜のしじまに忘れえぬ
恩師を思い心やすらぐ

川田 サダ子

石楠花に魅せられている人びとは
交わす言葉に笑顔を添える

伊勢 タミ子

きらきらと三月弥生の陽を浴びて
川面にひかりが跳つ踊る

川辺 玉枝

財部短歌会

師の教へ唯守つただけのわが農は
不安もなく病もなくひまは多し

橋口 貞男

野も里も花爛漫の心地よさ
それでも待つてる赤い花束

永岡 冨子

つまづいて初夏の日あつむ両の手に
何はともあれ安全第一

川俣 若

薩摩狂句

にがごい会末吉支部

山林田畑 値内ちや無かどん
大事な地面 森山 厚香

狭め地面も 草が伸びたや
広る見えつ 田代 勝泉

家も地面も パチンコ好つが
弾つ切つ 鈴木 一泉

安し地面ち 儲かるち買たて
谷き倒つ 古川 一幹

大隅薩摩狂句会

痩せぎつが 病院食で
肥えむくつ 山田 竜生

臍齧い 是非も頑張れち
親父じ激 津留 群志

CMが 是非ち財布を
開けさせつ 福元 多喜子

潮時ち 退職金ぬ
婆あ狙ろつ 小倉 りんりん

平成 28 年 1 月分医療費の状況

		対前年平均比	対県平均比
医療費総額	409,100,699 円	+3.89%	-
1 月末国保被保険者数	11,390 人	-5.13%	-
1 人当りの総医療費 医療費総額 / 国保被保険者	35,918 円	+9.51%	+9.52%

上記の表は、曾於市国民健康保険に加入している被保険者の 1 カ月の医療費の状況です。

医療費総額のうち、市(国保)は 85.79% を負担しています。

※対前年平均比は平成26年度曾於市国保の1カ月平均値と比較

※対県平均比は平成26年度鹿児島県市町村速報医療費(1カ月平均値)と比較

人の動き

平成 28 年 6 月 1 日午前 0 時現在 (先月比)

総人口	37,821 人	(-36)
男	17,735 人	(-24)
女	20,086 人	(-12)
世帯数	18,318 戸	(-8)

出生	18 人	死亡	61 人
転入	66 人	転出	59 人